



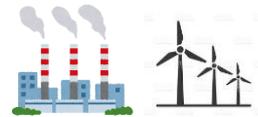
学校図書館だより 2月

令和3年2月18日
荒川区立第三中学校
校長 小柴 憲一
学校司書 西岡 薫

まだ寒さを感じる日もありますが、立春から2週間経ち、白く明るい春を思わせる陽射しの日も増えてきました。3年生は残り少ない中学校生活。受験が一段落した時間に、本を手にして、自分を育てる読書をしてほしいと思っています。未来の自分を思い描きながら、夢や憧れを少しずつ実現させていくのが中学時代かもしれません。その過程に学校図書館の本を役立ててください。今月も新しい本が入っています。(裏面参照) 学習に読書、昼休み、放課後、図書館を大いに活用してくださいね。



2月の学校図書館活用授業から



3年理科 日本のエネルギーベストミックスについて考えよう!

火力・水力・原子力・風力・太陽光・地熱・バイオマス等の発電方法メリット、デメリットについて、図書館資料、タブレットを用いて調べ、自分の考える日本のエネルギーベストミックスについて考えをまとめました。その後グループで話し合い、班毎に日本のエネルギーベストミックスを決定しました。環境問題、資源、発電効率、コスト、日本の地理的環境、SDGsという観点をもちながら、活発に意見交換し、私たちのこれからのエネルギーのあり方を考える良い機会になりました。



地熱発電は、環境にやさしく、発電量も安定し、再利用も出来る。火山が多い日本に適している。全体のマスト20%くらいで利用したい



原子力発電はリスクが多いから割合を少なくしたい。小水力発電は、昼夜年間通じて安定した発電が可能。水力発電は思ったよりすばらしい。

2年 国語 「走れメロス」の学習に伴い、太宰治の作品の平行読書を行い、紹介文、感想文を書きました。

1年 総合 「比べてガッテン! ~昔のフツーを捜査せよ!」現在と過去の時代を比べ、当時の衣食住などの生活様式や社会様式を、図書館資料を用いて調べました。班でまとめ、発表に向けて取り組んでいます。



本の返却はすんでいますか?

お知らせ

3年生 立つ鳥跡を濁さず! 返却期限をすぎて、まだ返していない本がある生徒は、すぐに返却を! 本を紛失してしまったなど、事情があり返却できない場合は、必ず図書館カウンターまで申告をしてください。紛失届の提出が必要となります。

尚、3年生への本の貸し出しは、3月5日(金)で終了となります。

2年生 期限を過ぎてまだ返していない本のある生徒は、すぐに返却を!

1年生 まだ読み終わっていない本も、延長手続きをお願いします

*先日督促の連絡を各クラス図書委員から行いましたが、その後返却ができていない生徒には担任の先生と連絡し、再度個人あてに督促状を出す予定です。

尚、返却をしたはずだが、督促状が来た、などの場合も必ず図書館に連絡してください。

(裏面へ)

ホンノ一部を紹介します

新しく入った本



ここに掲載の本は、新着本コーナーにあります。18日より貸出します。

書名	著者	出版社
小箱	小川洋子	朝日新聞出版
渋沢栄一 ー近代日本の経済を築いた情熱の人ー	芝田勝茂	あかね書房
アドリブ	佐藤まどか	あすなろ書房
人生で大事なことはみんなゴリラから教わった	山極寿一	家の光協会
オール★アメリカン★ボーイズ	ジェイソン・レノルズ	偕成社
5分後に恋の結末 ー解けない謎と放課後の密談ー	橘つばさ	学研プラス
おとめ六法	上谷さくら	KADOKAWA
水を縫う	寺地はるな	集英社
魔女と花火と100万円	望月雪絵	講談社
52ヘルツのクジラたち	町田そのこ	中央公論新社
夜に駆ける YOASOBI 小説集	星野舞夜	双葉社
世界とキレル	佐藤まどか	あすなろ書房
レイワ怪談 新月の章 (5分後の隣のシリーズ)	ありがとう・あみ	学研プラス
ほんとうのリーダーのみつげかた	梨木香歩	岩波書店
多分そいつ、今ごろパフェとか食ってるよ 続 孤独も悪くない編	Jam	サンクチュアリ出版
国谷裕子と考える気候変動と脱酸素社会	国谷裕子	講談社
約束のネバーランド 4	七緒	文溪堂
一度はこの目で見てみたい!日本の世界遺産	三好和義	PHP研究所



「アドリブ」

フルーツとの電撃的な出会いから5年。天性の才能を認められ、難関の国立音楽院に入学したユージだが、クラシック音楽界の厳しさを目の当たりにし…。イタリア、トスカーナの小さな町に暮らす少年の青春音楽小説。



「人生で大事なことはみんなゴリラから教わった」

ゴリラに会いにアフリカへ向かった大学院生の「わたし」。ときに命の危険を感じながら、ゴリラとジャングルを歩き…。世界的ゴリラ研究者が、40年間の研究生活を振り返りつつ、ゴリラから学んだ「人間の生き方」を伝える。話題の一冊。



「ほんとうのリーダーのみつげかた」

みんなと同じでなくてはいけないという圧力が強くなっているなかで、いちばん耳を傾けるべき存在とは。困難な時代を生き延びるために、今考えたいことをまとめる。2015年4月の講演録と『図書』掲載を書籍化。